

## 股関節機能異常に関与する要因の数々

中央区 新神戸歯科 藤井 佳朗（歯科医師）

領域と全身との密接な関わりが明らかにされるに連れ、医科で治癒しにくい全身性疾患を歯科で治療しようとする患者が増加している。今回は他科で治癒しにくかった股関節機能異常が、主に歯科治療にて対応できた症例を紹介したい。

今回の症例で関与していた原因としては、複雑骨折治療で使用されたチタン製ボルトや歯科インプラントが集積したと思われる有害電磁波、根尖病巣による病巣感染、象牙質知覚過敏、う蝕、マグネットによる磁場などが考えられた。また成人スティル病に伴う股関節骨頭壊死と診断された症例で、歯牙形態によって生じる関節静的反射が関与していたと思われる症例などを経験している。これらの原因が関与すれば他科での治療効果は不十分になると思われ、歯科医科連携が必要である。